

ほほえみながら、泣きながら、初は思った　これが、これが、これが、恋

曾根崎心中

愛しかたも、死にかたも、自分で決める

語り 竹元まき子

原作 近松門左衛門 / 作 角田光代
台本 竹元まき子 / 演出 木村繁



第一部

口紅のとき

作 角田光代
台本・演出 竹元まき子

こんな朗読があつたのが

2015年 **10**月 **14**日(水)

昼の部 午後2時 / 夜の部 午後7時開演

愛知県芸術劇場小ホール

全席自由(日時指定) 前売 3,500円 当日 4,000円

チケット：チケットぴあ 中日チケットセンター

名古屋市文化振興事業団チケットガイド

愛知芸術文化センタープレイガイド

提携



協力



後援：名古屋市・愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・桑名市教育委員会・名古屋市文化振興事業団・中日新聞社

主催：ことばの会えくせるしあ